



足したらいくつ の
ナンバープレイス
(お試し版)



オフィspanセ

【この本の使い方について】

- ・この本は、PDFでダウンロードして印刷するか書き込み機能のある端末上で書き込みながらお楽しみ下さい。



【著作権について】

- ・L字足し算サンプルは、2013年8月に、考案（自費出版）しており今回、新たに作成致しました。よろしくお願ひ致します。



【L字足し算ナンバープレイスのルール】

このナンバープレイスはカラーの部分で計算して解くナンバープレイスでルールは簡単です。では、ルールを説明します。



- 縦・横・太線で区切られたマス目には1～9の数字が1つずつ入ります。
- いくつかのマス目でできた同じカラーの部分（ブロック）の合計数がヒントの数字になります。
(同じカラーの部分には数字は重複して入りません
つまり カラーの部分の中の数字は全部違う数字です)

【例題】

同じカラーの部分はそれぞれ足して20になります。

【答え】

4	2			5			8	1
1				3		5		6
			7		1			
8								2
	6	4	3		5	1	9	
9								3
			8		2			
6		2		1				9
5	8			6			4	7



4	2	7	6	5	9	3	8	1
1	9	8	2	3	4	5	7	6
3	5	6	7	8	1	9	2	4
8	1	3	4	9	6	7	5	2
2	6	4	3	7	5	1	9	8
9	7	5	1	2	8	4	6	3
7	3	9	8	4	2	6	1	5
6	4	2	5	1	7	8	3	9
5	8	1	9	6	3	2	4	7

【解き方のコツ】

4	2			5		3	8	1
1				3		5	7	6
			7		1		2	
8								2
2	6	4	3	7	5	1	9	8
9					A	B		3
7			8	4	2	6	1	5
6	4	2	5	1	7	8	3	9
5	8	1		6	3	2	4	7

- ・ 途中まで解くと左のようになります。
- ・ 青い4つのマス目の合計は20です。
AとBの合計は12になります。
AとBに入るのは
(3・9) (4・8) (5・7)の
どれかになります。
しかしAとBの縦には3と5が
あるので (3・9)と (5・7)
は 入りません。
するとAとBに入るのは
Aが8 Bが4になります。



以上です。

このように、数字以外のヒントを作ることによって
ヒントの数字が少なくても解けるようになり
面白さが増したりします。
ぜひ、解いてみて下さいね。



Q 1 足して18になります。

5				1				6
	4		8		7		2	
		3				1		
	5		1		4		9	
1								4
	6		5		3		8	
		9				8		
	1		9		2		3	
3				5				2

Q 2 足して20になります。

	4	2						6
			3		5	7	8	
		7		6				
4			9					7
	1		2		3		4	
7					8			2
				4		5		
	9	5	6		7			
1						3	6	

【答え】

Q1

5	8	7	2	1	9	3	4	6
6	4	1	8	3	7	5	2	9
2	9	3	6	4	5	1	7	8
7	5	2	1	8	4	6	9	3
1	3	8	7	9	6	2	5	4
9	6	4	5	2	3	7	8	1
4	2	9	3	7	1	8	6	5
8	1	5	9	6	2	4	3	7
3	7	6	4	5	8	9	1	2

Q2

3	4	2	7	8	9	1	5	6
9	6	1	3	2	5	7	8	4
5	8	7	1	6	4	2	9	3
4	2	3	9	5	6	8	1	7
6	1	8	2	7	3	9	4	5
7	5	9	4	1	8	6	3	2
2	3	6	8	4	1	5	7	9
8	9	5	6	3	7	4	2	1
1	7	4	5	9	2	3	6	8

足したらいくつ のナンバープレイス

<http://p.booklog.jp/book/106972>

著者：オフィスパンセ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/merci-878787/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/106972>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/106972>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ